

ハイスループットシングルセルRNAseq解析 技術セミナー

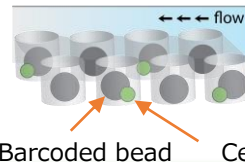
川澄キャンパス、田辺通キャンパスにて開催

第1回 2019年5月14日（火） 11:00～12:00

会場：薬学研究科 講義棟2階 講義室3

第2回 2019年5月16日（木） 16:30～17:30

会場：医学部基礎教育棟2階 講義室1



近年、ハイスループットシングルセルRNAseq解析が一般化しつつあり、個々の細胞がもつ特徴を正確に捉えることができるようになってきました。Human Cell Atlasプロジェクトに代表されるように、1細胞の解像度でヒトやマウスの組織や個体レベルの遺伝子マップを作製しようとする動きも活発化しており、シングルセル解析のハイスループット化が進んでいます。

BD Rhapsodyは、マイクロウェル技術をベースにしたハイスループットシングルセルRNAseqのサンプル調製装置で、1回の実験で100-20000細胞の調製が可能です。現在主流のWhole Transcriptome解析に加えて、必要な遺伝子（～500遺伝子）だけを解析するTargeted RNAseqを行うことができます。さらに、最近のマルチオミックス的な解析のトレンドに対応して、同じ細胞で表面タンパク質とmRNAを同時に解析することも可能です。

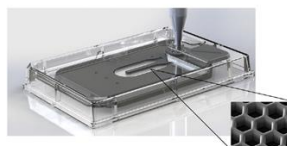
本セミナーではシングルセル解析の背景、原理、アプリケーション、解析のトレンドまでをBD Rhapsodyシステムを例に説明いたします。この機会に是非ご参加ください。

セミナー内容

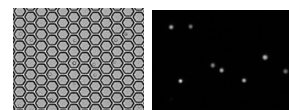
- シングルセルRNAseq解析の背景と解析の原理
- 全トランスクリプトームとターゲット遺伝子解析
- DNAタグ結合抗体の技術による細胞表面タンパク質とmRNAの同時解析法および複数サンプルの同時処理
- 解析のデモンストレーション

参加申し込みは、機器予約システム
(<http://202.35.209.27>)の
「セミナー申し込み」にて行って下さい。
(期限：5月10日（金）)

20万以上のマイクロウェル
を持つ専用カートリッジ



蛍光スキャナーによるQC



協力：



BioStream

お問い合わせ

共用機器センター 担当：(共同研究教育センター) 大島

E-mail：ohshima@med.nagoya-cu.ac.jp

TEL：052-853-8103